

金融仲介機能の発揮に向けた取組み ～金融仲介機能のベンチマーク～

(基準日:2021年3月末)



金融仲介機能の発揮に向けて

経営理念

関西の未来とともに歩む
金融グループとして、

お客さまとともに成長します。
地域の豊かな未来を創造します。
変革に挑戦し進化し続けます。

当社は、経営理念に沿って、地域密着型金融を積極的に推進し、
お客さま第一の実現に向けて中小企業への経営支援に取り組んでいます。

お客さま

金融仲介機能の発揮

関西みらいフィナンシャルグループ

連携

りそなグループ

関西みらい銀行

取組み体制

営業店と本部が連携し、「事業発展」をサポートするビジネス創造拠点である「ビジネスプラザ」や、外部専門家・外部機関等、幅広いネットワークを活用して、お客さまの課題解決に取り組めます。

【本部】

- 法人業務部
- 国際業務室
- 地域戦略室
- コーポレートアドバイザー室
- ソリューションビジネス部
- ローン業務部
- 融資コンサルティング部

【営業店】

【ビジネスプラザおおさか】
【ビジネスプラザびわこ】
【ビジネスプラザこうべ】

【外部専門家・外部機関等】

■ 店舗ネットワーク（関西圏・有人店舗数）

- 関西みらいフィナンシャルグループ（368）
※関西みらい銀行（264）、みなと銀行（104）
 - りそなグループ（513）
※りそな銀行（145）
- ※2021年3月31日現在

信託機能（事業承継サポート）

不動産機能（りそな銀行不動産営業部）

■ 海外進出サポート機能（アジアネットワーク）

- 海外駐在員事務所4拠点
（上海、香港、バンコック、ホーチミン）
- 海外現地法人3社

海外提携銀行はアジア全域・米国までカバー

第2次中期経営計画におけるお客さまの本業支援について

第2次中期経営計画において、お客さま起点のビジネスへの転換を掲げており、お客さまの本業支援についても重要な経営戦略として位置付けております。
お客さまの本業支援を通じ、「事業発展」のサポートや、次世代へと「承継」するサポートを行います。

第2次中期経営計画 Change Gears for “Kansai”

お客さまの「～したい」へのサポートを通じて
お客さまの豊かなみらい創りをお手伝いします

資産形成	ライフイベントに応じたお客さまの「資産形成」をサポート (住宅ローン、投資信託・FW、保険等)
事業発展	中小企業の「事業発展」をサポート (融資、決済、リース、職域等)
承継	お客さまの「資産」や「事業」を次世代へと「承継」するサポート (遺言信託、事業承継等)

金融仲介機能の発揮 (お客さまの本業支援)

- 【事業発展】 (P3)
お客さまのライフステージに応じた取組み
- 【事業発展】 (P4)
創業支援に関する取組み
- 【事業発展】【承継】 (P5)
ソリューション提案に関する取組み
- 【事業発展】 (P6)
事業性評価に基づく融資等の取組み
- 【事業発展】 (P7)
地域の活性化に関する取組み

お客様のライフステージに応じた取組み

お客様のライフステージに応じて「りそなグループ」のソリューション機能をフル活用した、高いコンサルティング力を発揮することにより、お客様の本業支援に積極的に取り組んでいます。

ライフステージ別の与信先および融資額
 事業を営むお客さまとのお取引の状況 30,928先 / 3兆6,541億円



メインバンク先のうち経営指標の改善などが見られた先数及び融資額

メイン先数	13,797先	メイン先融資残高	2兆5,733億円
うち経営指標等が改善した先	10,036先	うち経営指標等が改善した先	2兆1,288億円

創業支援に関する取組み

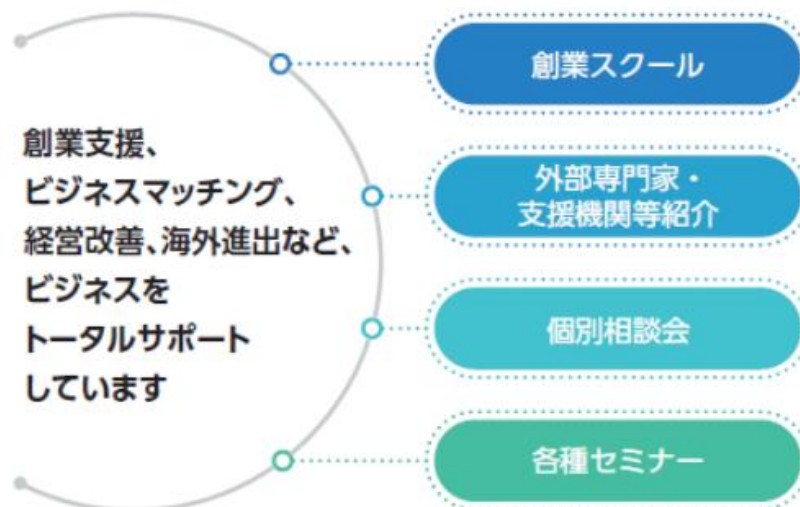
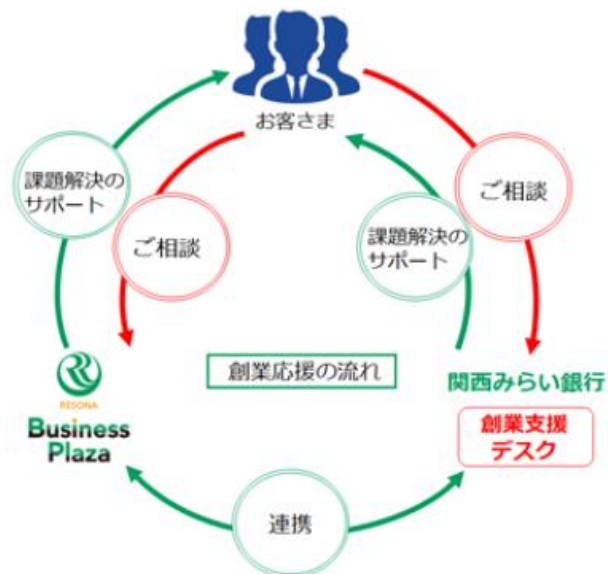
創業期のお客さまへの事業計画の策定から円滑な資金供給に加え、創業5年未満の事業者を支援する優遇パッケージ商品「創業応援パック」を展開するなど、様々な創業支援を積極的に行っています。

当社が関与した創業・第二創業支援先数：1,246先

計画策定支援先数	創業応援パック		外部機関紹介件数	ベンチャー支援先数	第二創業支援先数
		うち、創業先への ビジネスマッチング			
160先	1,008先	(424先)	19先	47先	12先

創業応援デスク

ビジネスプラザ



創業応援デスクでは、資金調達・事業計画策定等のみでなく、創業前後のお悩みにワンストップで解決策を提供します。

中小企業のお客さまの「事業発展」をサポートするビジネス創造拠点として、現在5か所のビジネスプラザをりそなグループで共同運営。2019年は「ビジネスプラザこうべ」と「ビジネスプラザびわこ」を開設しました。

※本ページの先数については、2020年4月～2021年3月を対象期間とした実績。

ソリューション提案に関する取組み

お客さまの事業発展・承継に向けて、各種商談会やイベントの開催、リそなグループの充実した機能の活用や、外部機関との連携によって、高度なソリューションを提供しています。

ソリューション提案先数（含む創業・第二創業支援先数）： 4,956先

本業支援先数

3,710先

うち販路開拓支援先数

3,446先

うち中小企業支援策活用先数

204先

うち産学官連携支援先数

60先

海外進出支援先数

178先

M & A 支援先数

50先

事業承継支援先数

1,180先

共同研究助成金事業

2013年度より、産学連携による中小企業の技術開発を支援する共同研究助成金事業に取り組んでいます。

中小企業と教育研究機関との共同研究をマッチングし、技術開発を支援するとともに、共同研究プランに助成することで、地域経済の活性化に資する事業をサポートしています。

商談会・イベント開催

2020年10月に「創業応援パック」の外部提携先を追加、また「創業応援デスク」を全店設置をしました。

2020年度の「創業応援パック」の申込先は1,006先（前年比+715先）となりました。
また、ビジネスプラザびわこで初の「創業スクール」を実施しております。

事業承継支援

2019年4月から2023年3月までの4年間で「事業承継集中サポート期間」と位置づけ、事業承継等の課題解決に向け積極的に取り組んでいます。

2020年度は、コンサルタントの駐在拠点である「プレミア・オフィス」を8カ店に設置する等、よりお客さまに寄り添ったサポートをご提供できる態勢を構築しました。

※本ページの先数については、2020年4月～2021年3月を対象期間とした実績。

事業性評価に基づく融資等の取組み

お客さまの事業内容や特性をよく知り、財務内容や担保・保証に過度に依存しない資金提供に積極的に取り組んでいます。

事業性評価融資先数および融資額と全与信先に占める割合

事業性評価融資先数	2,089先
うち事業性評価融資先の割合	6.8%
事業性評価融資額	8,231億円
うち事業性評価融資額の割合	22.5%

貸付条件変更先の経営改善計画の進捗状況

経営改善支援先数	386先
うち好調先	41先
うち順調先	262先
うち不調先	83先

事業性評価を通じ、お客さまの経営実態や成長可能性を十分に把握し、事業内容や成長力をより深く理解することで、課題解決に繋げる提案を行っています。

また、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨を踏まえて、経営者保証等の必要性を十分に検討し、担保・保証に過度に依存しない融資に積極的に取り組んでいます。

地元中小企業与信先のうち、無担保与信先数および無担保融資額の割合

地元中小企業与信先数	20,117先
うち無担保融資先	13,051先
うち無担保融資先の割合	64.9%
地元中小企業向け融資額	2兆4,196億円
うち無担保融資額	7,222億円
うち無担保融資額の割合	29.8%

経営者保証に関するガイドラインの活用 (対象期間：2020年4月～2021年3月)

ガイドライン活用先数	5,897先
ガイドライン活用先の割合	19.1%

人財育成（目利き力向上に向けた取組み）

FP1級取得者数 174名

経営全般のニーズにお応えすることができる高度なコンサルティング能力、提案力の向上を目的に、各種研修や休日セミナーを開催し、専門資格の取得奨励を行っています。

地域の活性化に関する取組み

これまで触れてきた取組みに加え、以下の取組みを通じて、地域経済の活性化に努めながら、環境・社会課題の解決と持続的成長の両立を目指します。

新規融資先数

(対象期間：2020年4月～2021年3月)

2,457先

ヘルスケア分野での貸出残高

1,280億円



- ・医療環境の変化に柔軟に対応したい
- ・地域医療に貢献したい

ヘルスケア分野のお取引先を多く持つ専門部署を中心に、将来的にマーケット規模の飛躍的な成長が予想され、地域の「人」の「健康」に深く関わるヘルスケア及びその周辺分野へ推進領域を発展させることで、地域医療を通じた地域の活性化に取り組めます。

ヘルスケア産業
市場規模推計

2016年	2025年
約25兆円	約33兆円

(出所) 次世代ヘルスケア産業協議会 (経済産業省)

《ご参考》SDGsへの取組み

地域



- ・ 啓発ペーパーの配布、ポスター掲示等、SDGsの取組みや事例などを解説
- ・ SDGs推進私募債等、資金調達を通じSDGsに取組む機会の提供
- ・ 事業承継・M&Aなど経営者の抱える課題に対して円滑なアドバイスの実施

少子
高齢化



- ・ iDeCo,FWなど、りそなグループの機能を活用し将来の備えに対する不安解消へ
- ・ 遺言信託・遺産整理業務など資産の承継のお手伝い
- ・ キッズマネーアカデミーなど次世代向けの金融教育の実施

環境



- ・ インターネット通帳、タブレット端末の活用等紙資源の削減
- ・ eco定期など環境に配慮した商品の提供
- ・ 植樹・育樹活動など環境保全に対する取り組みの実施

人権



- ・ 多様な働き方に対応すべくサテライトオフィス設置等、テレワーク環境の拡充
- ・ 社会貢献活動を通じ多様な人材とかわりあい、自分らしく活躍できる社会づくりに貢献できるよう、従業員ボランティア活動の実施

(ご参考) 前年度との比較 (事業を営む法人・事業主さまへの金融仲介機能の発揮について)

項目		2019年度(末)	2020年度(末)	
地域・地元企業さまとの レシーョンの状況	当社のご融資先数／ご融資額	30,941先／3兆5,395億円	30,928先／3兆6,541億円	
	①：当社をメインバンクとしている法人のご融資先数／ご融資額	①11,880先／2兆1,071億円	①13,797先／2兆5,733億円	
	②：①のうち経営指標等が改善した先数／ご融資額	②9,487先／1兆8,707億円	②10,036先／2兆1,288億円	
お客さまのライフステージ に応じた取組み	ライフステージ別のご融資先数／ご融資額	創業期	4,219先／3,519億円	4,748先／3,222億円
		成長期	3,016先／5,164億円	2,961先／4,821億円
		安定期	19,357先／2兆3,304億円	19,046先／2兆4,389億円
		低迷期	1,197先／1,448億円	1,306先／1,632億円
		再生期	3,152先／1,960億円	2,867先／2,477億円
創業支援に関する取組み	当社が関与した創業・第二創業の件数	559先	1,246先	
ソリューション提案に関する 取組み	ソリューション提案先数	3,480先	4,956先	
	本業支援先数	2,921先	3,710先	
	海外進出支援先数	363先	178先	
	M&A支援先数	37先	50先	
	事業承継支援先数	1,098先	1,180先	
事業性評価に基づく融資 等の取組み	事業性評価融資先数およびご融資額	1,664先／6,562億円	2,089先／8,231億円	
	経営改善支援先数	276先	386先	
	①：地元中小企業与信先数およびご融資額	①19,820先／2兆3,893億円	①20,117先／2兆4,196億円	
	②：①のうち、無担保与信先数およびご融資額	②12,721先／7,082億円	②13,051先／7,222億円	
	経営者保証に関するガイドラインの活用	3,016先	5,897先	
人財育成（目利き力向上 に向けた取組み）	FP1級取得者数	149名	174名	
地域の活性化に関する取 組み	新規融資先数	1,898先	2,457先	
	ヘルスケア分野での貸出残高	1,164億円	1,280億円	